

子どもたちに見送られる馬淵さん



ホームックス

児童クラブでイベント

元ソフト日本代表の馬淵さん招く

金メダルに感激

ホームックス(本社豊田市、餅原幹也社長)は、同社が運営を受託する西尾市放課後児童クラブ「はすっ子クラブ」(睡豆小学校内)で、元女子ソフトボール日本代表で北京オリンピック金メダリストの馬淵智子さんを招きイベントを開催した。イベントには児童約50人が参加。金メダルに触れられる時間も設け、児童

らは「金メダルは重くてきれなかった」と目を輝かせた。馬淵さんは名古屋出身の女子ソフトボール選手。2008年の北京オリンピックで主力打者として金メダルに貢献した。イベントでは、馬淵さんのオリンピック出場時の映像上映やビンゴ大会を兼ねた。さらに児童が「ホームランがみたい」と希望する

と、屋外に出てトスバッティングを披露。鋭い打球が遠くまで飛ぶと「すごい」と歓声が上がった。

ホームックスは放課後児童クラブを利用する子どもたちに、夏休み期間中の特別な体験を提供しようと同一イベントを企画。担当者は「メダリストとの交流を通じ、将来の夢や希望が持てるような機会となつてほしい」と話した。

(三河)